

かごしまTechミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、**新しいビジネスの創出**を目指します。

- 日時 ▶ **第8回 2021年1月28日(木) 14:00~15:30**
場所 ▶ mark MEIZAN 2F ユーティリティスタジオ (鹿児島市名山町 9-15)
募集対象 ▶ 産学連携に興味のある事業者 (定員:10名 参加費:無料)

発表テーマ

海産魚養殖の海からの決別

陸上での閉鎖循環式養殖を目指して

研究シーズの概要

- ▶ 魚の養殖は、世間の人々に認知され、一般的なものとなってきました。しかし、海面での養殖は、環境汚染の原因になり、養殖で使うエサは、資源の減少が問題になっているのにも拘わらず、天然で獲った魚を原料としています。この際、海産魚の養殖を完全に海から切り離してみてもうどうでしょうか？これを実現するためには様々な技術が必要で、水産業界だけでなく、産業界全体で開発していく必要があります。鹿児島から安全で安心な養殖技術を開発していきましょう。



小谷 知也 氏

鹿児島大学

水産学部 水産学科 水産資源科学分野 教授

Profile

和歌山県出身。長崎大学大学院海洋生産科学研究科を修了。米国ハワイ→長崎県→広島県で研究・教員職を経て、現職へ。ふ化直後の海産魚類用生物餌料の餌料価値改善に関する研究をベースに、現在は、ウナギの仔魚期の餌の開発について研究、さらにはウナギ親魚養成技術の開発。

キーワード

- ▶ 微細藻類培養、LED、動物プランクトン、完全養殖、閉鎖循環式陸上養殖、廃校プール利用、SDGs

企業の取組に対して協力できる主な事項

- ▶ 魚類養殖に関する技術指導、養殖を始めたい企業との相談
▶ 各種微細藻類、動物プランクトンの提供

マッチング活用が期待される企業

- ▶ 漁協、農協、養殖を陸上で始めたい企業、養殖に関連するインフラ設備施工に関われそうな事業者、現在養殖業を営む事業者

かごしまTechミーティングとは...

大学との産学連携や、大学が持つ先端技術を知る「きっかけづくり」のためのオープンな場です。「食・ヘルスケア・環境」分野への応用が期待できるシーズ（技術等）について、毎回、異なるテーマを設定し、産学連携に積極的な大学研究者をゲストスピーカーとして招きます。

一方的なセミナー形式ではなく、大学研究者と企業が、「近い距離で双方向」に、ニーズ（困りごと）やシーズを気軽にディスカッションできるよう、参加者は、10名程度の少人数に設定しています。

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/techmeeting.html>

主催：鹿児島市 共催：鹿児島大学産学・地域共創センター

第8回 お申し込み用紙

申込締切 2021年1月21日(木)

以下に、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

FAX	▶	099-226-5975 「かごしま Tech ミーティング」運営事務局 ((株)九州経済研究所 内)
E-mail	▶	kikaku@ker.co.jp
申込締切	▶	1月21日(木) 締切(先着)

ご参加お申し込み事項	
貴社名	▶ 貴社名 : _____ / 主たる業種 : _____
本社所在地	▶ <input type="checkbox"/> 鹿児島市内 <input type="checkbox"/> 鹿児島市外(_____ 市)
ご参加者①	▶ 所属部署 : _____ 役職 : _____ 氏名 : _____
ご参加者②	▶ 所属部署 : _____ 役職 : _____ 氏名 : _____
ご連絡先	▶ 電話番号 _____ E-mail _____ @ _____
その他	▶ 産学連携(共同研究・受託研究など)の実績 : <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし 先生への質問・相談したい内容など、ありましたらご記入ください。

- 本企画は、「鹿児島市新産業創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた(株)九州経済研究所が運営しています。
- ご記入いただいた個人情報は、本企画に関する業務のみ使用します。
- 会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。

お問い合わせ先

「かごしま Tech ミーティング」運営事務局 ((株)九州経済研究所 内)

TEL 099-248-8691 (直通) FAX 099-226-5975 E-mail kikaku@ker.co.jp